

ひまわりクラブ利用料・減免制度の見直し 及び職員の待遇改善について

第9回放課後児童クラブ検討部会

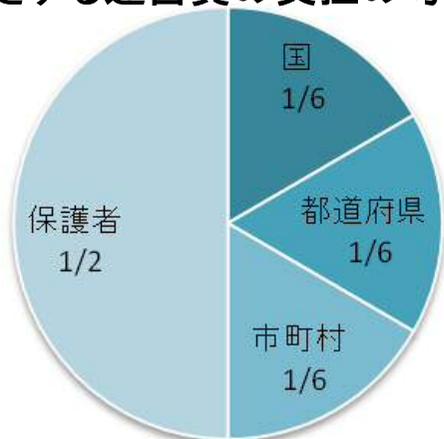
1 ひまわりクラブにおける運営費について(現状)

◆新潟市における運営費負担割合 (平成26年度決算見込、県負担有の場合)

	国	県	市	保護者	合計
負担額	168,227千円	168,227千円	516,401千円	341,954千円	1,194,809千円
負担率 (国想定)	14.1% (16.7%)	14.1% (16.7%)	43.2% (16.7%)	28.6% (50.0%)	100%

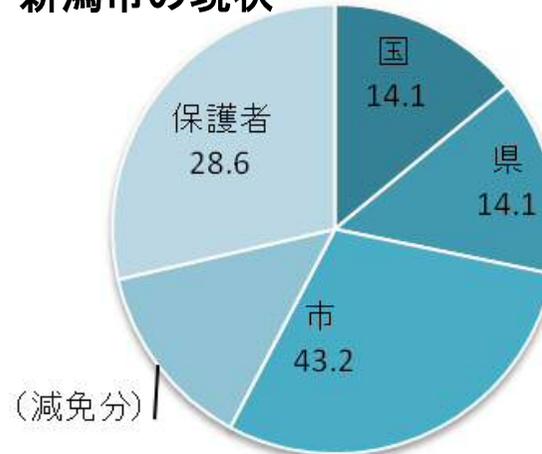
※ 平成26年度は県費負担なしのため、実態として県分も市が負担。ただし、平成27年度以降県費負担ありの見込であるため、平成26年度に国負担と同額県負担があったものとして算定

国が想定する運営費の負担の考え方



- 運営費全体の概ね1/2を保護者が負担
- 残りを国、都道府県、市区町村が各1/3負担

新潟市の現状



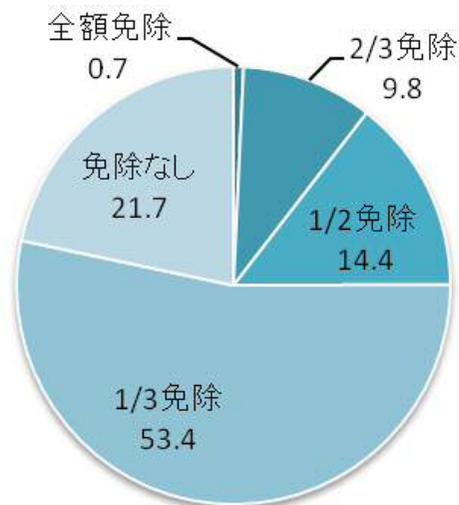
- 保護者負担割合が低く、市負担分が多い

検討課題1

市、保護者の負担割合の見直し

2-1 利用料減免区分について①(現状)

区分(階層)	年収 (参考)	減免基準	月額 利用料	減免額	世帯割合 (H26年間)	対象児童数 (H26.月平均)
生活保護世帯		全額免除	0円	6,900円	0.7%	45人
市民税非課税世帯	~270万円	2/3免除	2,300円	4,600円	9.8%	598人
市民税所得割額1万円未満 世帯	~300万円	1/2免除	3,450円	3,450円	14.4%	878人
同 1万円以上23万5千円未満 世帯	~800万円	1/3免除	4,600円	2,300円	53.4%	3,252人
同 23万5千円以上世帯	800万円超	—	6,900円	0円	21.7%	1,324人
合計					100%	6,097人



- 8割近くの家帯が減免対象
- 約半数が1/3免除適用
- 平均月額利用料4,674円

減免適用
家帯
78.3%

2-2 利用料減免区分について②(他制度比較)

◆幼稚園との比較

年収		生活保護	～270万円 (非課税)	～300万円	～360万円	～680万円	～800万円	800万円超
月額 (対象者割合)	ひまわり クラブ 利用料	①免除 (0.7%)	②2,300円 (9.8%)	③3,450円 (14.4%)	④4,600円 (53.4%)			⑤6,900円 (21.7%)
	幼稚園 保育料	①免除 (0.2%)	②1,800円 (3.9%)	③11,200円 (10.0%)		④16,300円 (50.6%)	⑤21,500円 (35.3%)	

※ 控除額や扶養親族の人数が異なるため、年収は大まかな目安であり、あくまでも参考額

※ 対象者割合について、ひまわりクラブは平成26年度年間実績、幼稚園は平成26年度就園奨励費補助金による実績

【参考】平均年収

全 国 (平成23年国民生活基礎調査、平成23年度全国母子世帯等調査)

児童のいる世帯 658.1万円、母子世帯 291万円、父子世帯 445万円

新潟県 (平成26年度新潟県ひとり親家庭等就労実態アンケート調査)

200万円未満の割合 母子世帯 63.9%、父子世帯 31.4%

300万円未満の割合 母子世帯 87.2%、父子世帯 52.5%

- 所得制限額に差があり、満額負担者(⑤)の割合が幼稚園よりも少ない。
- ④の対象者割合はいずれも約50%であるが、減免率で比較すると、ひまわりクラブの方が減免率が大きい。(ひまわり:1/3免除、幼稚園:約1/4免除。国基準では約1/5免除)



3-1 利用料金・減免制度の見直し(案)について①

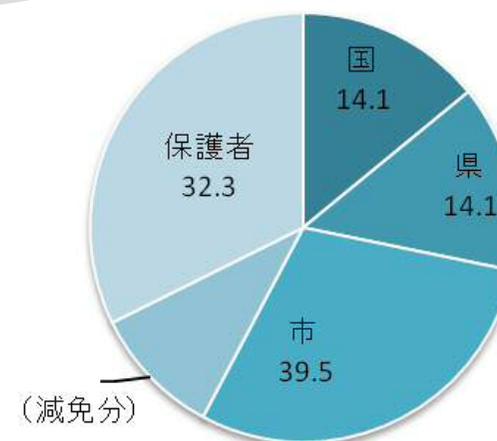
案 1 所得制限(⑤)、比較的年収の高い世帯(④)の減免額を幼稚園並みに見直し

年収目安	生活保護	～270万円 (非課税)	～300万円	～ <u>680万円</u>	～800万円	800万円超
現行 (対象者)	0円 (0.7%)	2,300円 (9.8%)	3,450円 (14.4%)	4,600円 (53.4%)		6,900円 (21.7%)
案1 ※変更点 (増減)	0円	2,300円	3,450円	5,500円 (▲9.2%)	6,900円 (+9.2%)	
影響額 (人数) ※総数 6,097人	—	—	—	+900円 (2,693人)	+2,300円 (559人)	—

※ 影響人数は、H26年間利用人数、減免区分割合の場合で算出

減免適用世帯: 78.3% → 69.1%
月額平均: 4,674円 → 5,283円

	国	県	市	保護者	合計
現行	168,227千円 (14.1%)	168,227千円 (14.1%)	516,401千円 (43.2%)	341,954千円 (28.6%)	1,194,809千円
案1	168,227千円 (14.1%)	168,227千円 (14.1%)	471,896千円 (39.5%)	386,459千円 (32.3%)	1,226,800千円
差引	—	—	▲44,505千円 (▲3.7%)	44,505千円 (3.7%)	—



3-2 利用料金・減免制度の見直し(案)について②

案 2 減免区分、減免率は現行どおりのまま、全区分で利用料を増額

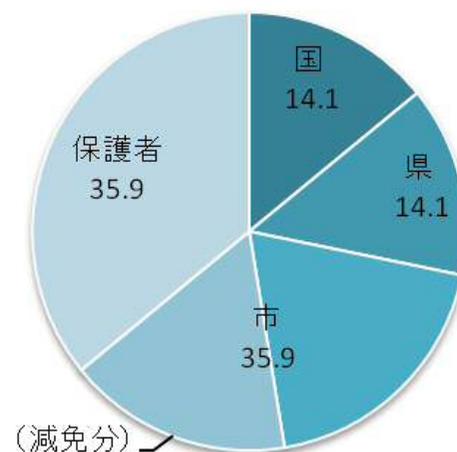
年収目安	生活保護	～270万円 (非課税)	～300万円	～800万円	800万円超
現行	0円	2,300円	3,450円	4,600円	6,900円
案2 ※変更点	0円	2,900円	4,300円	5,800円	8,600円
影響額 (人数) ※総数 6,097人	—	+600円 (598人)	+850円 (878人)	+1,200円 (3,252人)	+1,700円 (1,324人)

※ 影響人数は、H26年間利用人数、減免区分割合の場合で算出

減免適用世帯: 78.3% = **78.3%**

月額平均: 4,674円 → **5,865円**

	国	県	市	保護者	合計
現行	168,227千円 (14.1%)	168,227千円 (14.1%)	516,401千円 (43.2%)	341,954千円 (28.6%)	1,194,809千円
案2	168,227千円 (14.1%)	168,227千円 (14.1%)	429,311千円 (35.9%)	429,044千円 (35.9%)	1,194,809千円
差引	—	—	▲87,090千円 (▲7.3%)	87,090千円 (7.3%)	—



3-3 利用料金・減免制度の見直し(案)について③

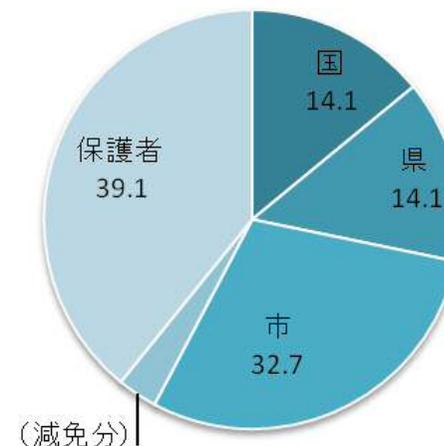
案 3 月額利用料は改訂せず、減免対象を生活保護受給者および市民税所得割額非課税世帯に限定

年収目安	生活保護	～270万円 (非課税)	～300万円	～800万円	800万円超
現行	0円	2,300円	3,450円	4,600円	6,900円
案3 ※変更点	0円	2,300円		6,900円	
影響額 (人数) ※総数 6,097人	—	—	+3,450円 (878人)	+2,300円 (3,252人)	—

※ 影響人数は、H26年間利用人数、減免区分割合の場合で算出

減免適用世帯: 78.3% → **10.5%**
 月額平均: 4,674円 → **6,398円**

	国	県	市	保護者	合計
現行	168,227千円 (14.1%)	168,227千円 (14.1%)	516,401千円 (43.2%)	341,954千円 (28.6%)	1,194,809千円
案3	168,227千円 (14.1%)	168,227千円 (14.1%)	390,302千円 (32.7%)	468,053千円 (39.1%)	1,194,809千円
差引	—	—	▲126,099千円 (▲10.5%)	126,099千円 (10.5%)	



4 職員の待遇改善について

◆ひまわりクラブの放課後児童支援員(正規)と保育士との初任給比較(主な変更時期)

変更年	ひまわりクラブの放課後児童支援員(A)	市保育士(B)	勤務時間換算34.5時間(C)	(C)-(A)	備考
平成18年4月	126,200	159,700	137,741	11,541	保育士の給料表が「福祉職」に切替
平成23年4月	126,200	167,600	149,218	23,018	保育士の勤務時間が週38時間45分に変更
平成26年4月	126,200	169,900	151,266	25,066	平成26年人事院勧告による改定

◆平成27年4月からの保育士の給与改善(国の方針)

- 子ども・子育て支援新制度 ... 平均3%改善
- 平成26年度の国家公務員の給与見直しに準拠 ... 平均2%改善



検討課題3

子ども・子育て支援新制度への対応として職員人件費(事務局、臨時支援員含む)を最低3%改善

(参考)ひまわりクラブ職員の待遇改善モデル例

◇人件費改善に係る財源所要額

○正規支援員

現行		改善率	改善後		年間給与の差
月額	年間給与		月額	年間給与	
134,024	2,199,940	3%	138,045	2,264,195	64,255
		5%	140,725	2,307,029	107,089

H27当初人件費総額	3%改善	5%改善
1,066,361千円	<u>+31,991千円</u>	<u>+53,318千円</u>

※ 現行給与は平成26年度平均額。年間給与には賞与、時間外手当、通勤手当を含む。

○臨時支援員

	現行	3%改善	5%改善
時給	760	780	800

※ 端数調整あり

5 ひまわりクラブ整備費について

◆施設整備費を含めたひまわりクラブ所要経費について

	運営費	整備費	合計
H26決算見込額	1,194,809千円	103,350千円	1,298,159千円
H27予算額	1,175,167千円	188,526千円	1,363,693千円



年間 約13億円超

◆今後の整備予定

H27 12施設整備予定（狭あい化対応11施設、老朽化対応1施設）

H28～H31 4年間で43施設(※)整備予定



所要経費見込 約16億1,250万円

※ 狭あい化対応分のみ。その他老朽化施設についても随時対応

※ 1施設整備費 平均 3,750万円(H27 整備予定施設の平均額を基に算出)